

ACROS FUKUOKA 2023 夏号

アクロス福岡おすすめ公演

[会場] 福岡シンフォニーホール



ショパンコンクール入賞者シリーズ

5年に一度、ワルシャワで開催されるショパン国際ピアノコンクール。4年に一度のオリンピックやサッカーW杯よりさらにチャンスが少ないだけに、世界中の若き才能が集まる。この夏から来年にかけ、アクロス福岡にその入賞者たちが次々と登場する。

2023
7/19 [水] 19:00開演

ハンブルク交響楽団

読売日本交響楽団の常任指揮者として日本で注目を集めたシルヴァン・カンブルランは、もともとフランス生まれだが、ドイツで長く活躍し、数多くのオーケストラや歌劇場を優れた水準に押し上げた。彼が2018年から率いるハンブルク交響楽団が、ショパン国際ピアノコンクール第3位入賞のマルティン・ガルシア・ガルシア(スペイン出身)と共にやって来る。ガルシア・ガルシアは同コンクールで「コンチェルト賞」も受賞しており、彼が弾くショパンの「ピアノ協奏曲第2番」は音楽ファンなら一度は聴いておきたい。カンブルランの振るチャイコフスキーの「交響曲第4番」も、この優れたオーケストラの能力をフルに発揮させ、情熱に満ちた演奏になるだろう。アクロスに熱い音楽の季節がやって来る。

出演 指揮/シルヴァン・カンブルラン ピアノ/マルティン・ガルシア・ガルシア
曲目 ショパン: ピアノ協奏曲 第2番 へ短調 op.21 チャイコフスキー: 交響曲 第4番 へ短調 op.36 ほか
料金 GS席 16,000円 S席 14,500円 A席 13,000円 B席 11,500円 C席 10,000円 (U25 5,000円)



©Marco Borggreve



©Higashi Akitoshi

ガルシア・ガルシアからの
メッセージ入り動画はこちら▶



2023
9/2 [土] 15:00開演

反田恭平 & ジャパン・ナショナル・オーケストラ 2023夏ツアー

2021年のショパン国際ピアノコンクールでの大きな話題と言えば、日本人としては内田光子以来51年ぶりに第2位を反田恭平が獲得したことだった。彼はオーガナイザーとしても優れた手腕を持ち、日本の若手演奏家による「ジャパン・ナショナル・オーケストラ」を結成し、日本全国をツアーしている。今回のアクロス公演ではモーツァルトを中心としたプログラムを披露する。

出演 ピアノ・指揮/反田恭平
曲目 モーツァルト: ピアノ協奏曲 第15番 変ロ長調 K.450 ほか
料金 全席指定 8,000円 (SOLD OUT 25 4,000円)



©Kenryou Gu

2023
11/21 [火] 19:00開演

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

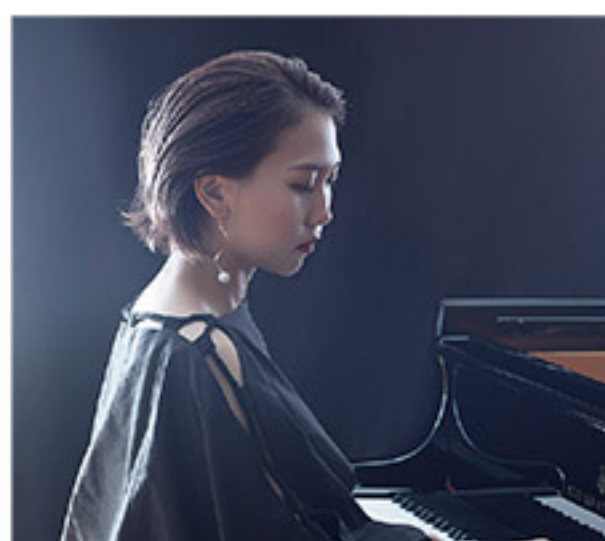
こちらも期待の公演。ミュンヘン・フィルの首席指揮者など大きなポストに任命されている若手指揮者ラハフ・シャニが、音楽監督として就任したばかりのイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団と来福する。そして共演者にはショパン国際ピアノコンクール第4位に入賞した注目のピアニスト 小林愛実が選ばれ、ショパンの「ピアノ協奏曲第1番」を弾く。7月のガルシア・ガルシアと並び、小林の「第1番」を聴くことで、現在の若手ピアニストたちの考える新しい「ショパン像」を知ることができるはず。このオーケストラは伝統的に弦楽器の響きの美しさで特筆されて来たが、近年は管楽器も充実して、バランスのとれた世界的オーケストラとして評価を高めている。シャニとイスラエル・フィルによるベートーヴェン「英雄」は、イスラエル・フィルの伝統にきつと新しい味わいを加えたスケールの大きな演奏となることだろう。

出演 指揮/ラハフ・シャニ ピアノ/小林愛実
曲目 モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
ショパン: ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調
ベートーヴェン: 交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」
料金 GS席 18,000円 S席 16,000円 A席 14,000円
B席 11,000円 C席 8,000円 (U25 4,000円)

子ども300名
無料招待!
詳しくはこちら▶



©Marco Borggreve



©Makoto Nakagawa



WEB購入でカンタン便利に! WEBメンバーズ登録無料♪

登録は裏面の
QRコードより

2024 2/5 [月] 19:00開演

ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団

ショパン国際ピアノコンクールのファイナルはショパンのピアノ協奏曲の弾き較べとなるわけだが、その時に共演するオーケストラがワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団である。創設は1901年というからすでに100年以上の歴史を持つ。今回の来日公演ではショパン国際ピアノコンクールの覇者ブルース・リウとの共演。リウはショパンの「ピアノ協奏曲第2番」を演奏する予定で、期待が高まる。現在のオーケストラの音楽監督はアンドレイ・ボレイコ(1957年生まれ)で、同オケを率いての日本公演も行い、高く評価を受けている。

出演 指揮/アンドレイ・ボレイコ ピアノ/ブルース・リウ
曲目 ショパン: ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 ほか
料金 後日発表 **9/10(日)アクロスWEB先行・9/15(金)一般発売**



©Michał Zagórny

©Yanzhang



©Grzesiek Mart

2024 3/13 [水] 19:00開演

The Real Chopin × 18世紀オーケストラ

実はショパン国際ピアノコンクールは<2つ>あることをご存知だろうか。もちろんひとつは5年に一度のピアノコンクール。だが、ショパンが生きていた時代のピアノを使った「ショパン国際ピリオド楽器コンクール」も2018年に創設され、その第1回ではトマシュ・リッテルが優勝し、日本人の川口成彦が第2位となった。そのふたりに加え、2010年(第16回)のショパン・コンクールの優勝者であるユリアンナ・アヴデーエワも参加するコンサートが開催される。共演するのはこちらも作曲当時の楽器(いわゆるピリオド楽器)を使う奏者によって結成された18世紀オーケストラ。つまりショパンが生きていた時代の音楽の響きを21世紀に再現するコンサートとなるのだ。演奏曲目はオール・ショパン。あまり演奏されない「ロンド・クラコヴィアク(1829年初演)」もオリジナルの響きでよみがえる。ショパンの世界をより深く知りたい方には聴き逃さないコンサートとなる。

出演 ユリアンナ・アヴデーエワ、トマシュ・リッテル、川口成彦
曲目 ショパン: ポーランド民謡による大幻想曲 イ長調
ロンド・クラコヴィアク ヘ長調
ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 ほか
料金 S席 15,000円 A席 12,000円 B席 8,000円 (U25 4,000円)
10/8(日)アクロスWEB先行・10/13(金)一般発売



©Sammy Hart

©T. ZYDATISS

©Fumitaka Saito



©Simon Van Boxtel

ナビゲーター 片桐卓也(かたぎり たくや) | 1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。 | 主催: (公財)アクロス福岡

好評発売中!!	2023/10/13 [金] 12:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.102 《スペシャル版》 新・福岡古楽音楽祭2023 室内楽コンサート クーブラン〜ヴェルサイユ宮殿、室内楽の醍醐味	出演 ヴァイオリン/寺神戸 亮 オーボエ/荒井 豪 フルート/前田りり子 チェロ/懸田貴嗣 チェンバロ/西野晟一朗 曲目 クーブラン: 新しいコンセルより 第8番 長調「劇場風」 「諸国の人々」より 第1組曲「フランス人」、第2組曲「スペイン人」	全席指定 1,500円 (U25 700円)
	2023/10/15 [日] 15:00	新・福岡古楽音楽祭10周年記念コンサート バロックの三大巨匠たち〜祝祭の音楽	出演 ヴァイオリン・指揮/寺神戸 亮 トランペット/斎藤秀範 リコーダー/古橋潤一 ファゴット/村上由紀子 ホルン/下田太郎、塚田 聡 ほか 曲目 J.S. バッハ: 管弦楽組曲 第4番 二長調 BWV 1069 ヴィヴァルディ: 協奏曲ト短調「ドレスデンのオーケストラのために」RV 577 ヘンデル: 「水上の音楽」より 組曲第1番、組曲第2番	全席指定 4,000円 (U25 2,000円)
	2023/10/28 [土] 15:00	安永徹 & 市野あゆみ 珠玉の室内楽 九州交響楽団の若手演奏家とともに	出演 ピアノ/市野あゆみ ヴァイオリン/安永 徹 ヴァイオリン/山下大樹 ヴィオラ/ブライアン・ルー チェロ/山本直輝 コントラバス/皆川直輝 曲目 ヒンデミット: 弦楽のための8つの小品 作品 44-3 ワインガルトナー: ピアノ六重奏曲 作品 33 ほか	全席指定 3,000円 (U25 1,500円) WEB販売限定★特別価格 全席指定 2,000円(先着300席限定)
	2023/10/31 [火] 19:00	ヨーヨー・マ & キャサリン・ストット デュオリサイタル2023	出演 チェロ/ヨーヨー・マ ピアノ/キャサリン・ストット 曲目 ドヴォルザーク: わが母の教え給いし歌 フランク: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ イ長調 ほか	残席わずか! GS席 22,000円 S席 20,000円 A席 18,000円 B席 16,000円 C席 14,000円 (U25 5,000円)

●諸事情により記載内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

2023年7月発行(季刊)

